

課題名	N-アセチルシステインを投与された急性アセトアミノフェン中毒患者における下痢誘発因子の検討
承認番号	2022-42 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 薬剤部 氏名 染野 澄
研究期間	(西暦) 2023 年 2 月 ~ (西暦) 2023 年 8 月
研究の意義・目的	N-アセチルシステイン(NAC)は急性アセトアミノフェン中毒に対し解毒剤として汎用されていますが、NAC 内服後に下痢を生じる患者様があり、治療の支障となることがあります。下痢誘発因子を検討し、除去することが出来れば、治療における患者様の負担軽減につながる可能性があります。
研究の方法 (対象期間含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象期間 2012 年 4 月から 2022 年 12 月までを研究対象期間とします。</li> <li>・対象となる患者様 研究対象期間に、当院へ急性アセトアミノフェン中毒で来院し、NAC を投与された入院患者様を対象とします。研究への参加拒否の申し出があった患者様は対象外とさせていただきます。</li> <li>・研究の方法 本研究の対象となる患者様の電子カルテより、研究で使用予定のデータを抽出し、統計解析により下痢誘発因子の検討を行います。対象とする患者様は約 50 名を予定しています。</li> </ul>
試料・情報の利用目的及び利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供される場合はその方法を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本研究にて使用される情報は、本研究の学会での成果発表のみに用います。</li> <li>・個人情報と利用する情報を番号で対応させ、患者様を特定出来る個人情報は削除致します。研究期間終了後は全てのデータを削除致します。</li> <li>・他の機関への情報の提供はありません。</li> </ul>
利用又は提供する 試料・情報の項目	<p>利用する情報</p> <p>電子カルテに記載のある下記の診療記録、薬歴、検査データ等を利用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者背景(年齢、性別、体重、薬歴、既往症、合併症)</li> <li>・経過表情報(下痢の有無、下痢の回数、嘔吐の有無、)</li> <li>・生化学的検査値(sCr、AST、ALT、<math>\gamma</math>-GTP)</li> </ul>
試料・情報を 利用する者の範囲	研究責任者(染野 澄)・研究分担者(岡本 祥史)のみで利用します
試料・情報の管理における責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 薬剤部 染野 澄
問い合わせ先	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ</p> <p>〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1</p> <p>横浜市立みなと赤十字病院 所属 薬剤部 氏名 染野 澄</p> <p>TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101</p>